

日刊木材新聞

発行所 日刊木材新聞社
〒135-0041 東京都江東区冬木23-4
編集 営業 ☎03-3820-3500
FAX03-3820-3519
総務 販売 ☎03-3820-3511
FAX03-3820-3518
https://jfpj.jp/
eメール info@mokuzai.com
購読料 1ヵ月 6,200円
©日刊木材新聞社 2021
本紙の無断複製(コピー・PDF)配布は、著作権の侵害にあたり違法です。

読者と重ねる
知の年輪
木材建材ワイワリー
Japan Lumber Reports
電子版

石膏製品を30%値上げ

吉野石膏

用船料暴騰、原燃料高など受け

吉野石膏(東京都、須藤永作社長)は、11月1日出荷分から石膏ボードをはじめとする石膏製品を値上げすることを決めた。輸入石膏(天然石膏)の上昇に加え、輸送のための用船料の高騰、添加剤やエネルギーコスト、製品配送費などが軒並み上昇し、自努力によるコスト高吸収が限界に達した。同社では、現価格比で30%以上高の浸透を目指したい考えだ。値上げは、2013年以来8年ぶり。

同社によると、天然石膏の世界的な需要増により、石膏原料価格は毎年上昇している。また、輸入石膏輸送に用船料は現在、19年比で3倍に跳ね上がって

需給バランスが大きく崩れた。近海船の用船料では特に、近年急速に輸送量が増加しているPKSなど他資材輸送との競合が加わり、慢性的な船腹不足に陥っている。

同社は石膏ボード原料の半分を輸入石膏が占め、用船料の値上がりが大幅なコスト高につながっている。さらに、排煙脱硫石膏などを輸送する内航船も、慢性的な労働力不足によりフレートは上昇基調で前年比10%高となっている。

また石膏ボード原紙は、古紙が17年比で2

10月1日から発行日が
月々金に変わります

集成材
FSC SGECC 31-31-1007
FSC® C121389 [緑の環境]

TSC株式会社 ティ・エス・シー
〒292-0838 千葉県木更津市潮浜2-1-53
TEL/0438-37-0206 FAX/0438-37-2349
ホームページ http://www.syusei-tsc.com

「安定供給を最優先に、これまで原料調達優先で動いてきた。今後、さらに高値の石膏原料の購入を迫られるため、製造コストはさらに上昇する。安定供給を担保するために」

同社の値上げ発表により、石膏ボード相場を280円(9・5mm厚、3×6判、問屋着、枚)と見れば、枚当たりの値上げ幅は約80円となる見通しだ。

コスト転嫁はどこまで進んだか ③

輸入木材製品の価格転嫁は在来工法向けの米松、米ツガはほぼ完了しているのに対し、SPF2×4製材はこれから。北米製材市況の暴落を受けて第4・四半期の産地価格

カナダ内陸の米松タルキは値上がり幅が6万円(同)近くに達した。第4・四半期は最大手シッパーが早々と第3・四半期と同値で成約したため、年内積み上げた米ツガ原板再割タルキと同値水準まで上昇する。内陸のタルキは山

実だが、極端な下落はないと予想され、国内市場は1年掛けて上げた価格をいかに維持するかが焦点だ。

カナダ西部内陸産SPF製材の第3・四半期は前回比6万円(同)の値上がりになった。コンポネット各社は住宅会社から値上げの

在来工法向けは値上げ完遂

材製材

3・四半期の値上がりも半分は転嫁できる計算となる。なかには北米並みの極端な値下げを要求する買い手もあるようだが、おおむね落しどころとしては悪くない価格と受け止められているようだ。

(つづく)

- 主な記事**
- ▽2面 森林パートナーズ 福岡・八女地域で協議会 始動
 - ▽3面 東北商況 秋の住宅着工、前年比増の見込み
 - ▽4面 ハウス・デポ全国社長会
 - ▽5面 イノダ産業 住空間の音と火を解決
 - ▽6面 松阪木材 非住宅木造の木材調達担当
 - ▽7面 かわる資材供給勢力図 根太・筋違・タルキ 供給、価格動向